

一緒に  
考えてみませんか。  
「在宅緩和ケア」  
という選択。

医師や看護師、薬剤師など、医療の専門家と  
福祉の専門家がチームを組み、在宅で緩和ケアを提供する。  
そんなケースが増えてきています。  
公開講座では、県内の取り組み事例を紹介しながら、  
「人生会議」や「がん哲学外来」など、  
今、大きく注目されている動きもわかりやすく解説します。



平成30年度  
富山大学附属病院 緩和ケア市民公開講座

日時 2019年 2月10日(日) 13:00～  
(開場12:30)

会場 富山国際会議場 3階メインホール  
富山市大手町1番2号

プログラム

司会 廣川 奈美子(アナウンサー/KOTONOHA)

第一部 座長 厚生連高岡病院 緩和ケアセンター長 村上 望

講演①在宅緩和ケア/新川地域における取り組み ~「あんしん在宅ネット」を利用した多職種連携・病診連携~  
新川地域在宅医療療養連携協議会・川瀬医院院長 川瀬 紀夫

講演②在宅緩和ケア/高岡地域における取り組み ~人生会議について~ 高岡市医師会在宅医療支援担当理事・なのはなクリニック院長 林 智彦

講演③在宅緩和ケア/拠点病院における取り組み ~がん哲学外来とCST~ 富山県立中央病院 緩和ケアセンター部長 竹川 茂

第二部 座長 富山大学附属病院 臨床腫瘍部 教授 林 龍二

緩和ケア合同検討会議について 富山大学附属病院 臨床腫瘍部 副部長 梶浦 新也

緩和ケア合同検討会議(パネルディスカッション)~在宅緩和ケアについて~ 川瀬 紀夫・林 智彦・竹川 茂・村上 望・梶浦 新也

参加無料

定員 800名

※先着順 どなたでも  
ご参加いただけます。